

**林吾郎杯 第48回富山県U-11サッカー交歓会
開催要項**

1. 名称 林吾郎杯 第48回富山県U-11サッカー新人交歓会
2. 主催 (公社)富山県サッカー協会 富山サッカー友の会
3. 後援 チューリップテレビ(予定)
4. 日程・会場
 - 予選リーグ 2020年9月 末日まで終了のこと
 - 1回戦 2020年11月 7日(土) 殿様林緑地グラウンド
 - 2、3回戦 2020年11月 8日(日) 殿様林緑地グラウンド
 - 準決勝・決勝 2020年11月15日(日) 永森記念グラウンド
5. 参加資格
 - (1)2020年度(公財)日本サッカー協会に登録をした第4種加盟チームであること。
 - (2)2020年度(公財)日本サッカー協会に登録をした選手(2009年4月2日以降生まれの選手)
※追加登録は試合開催までに登録済みの選手とする。
 - (3)期日まで参加のアンケートに回答したチーム
 - (4)単一「加盟チーム」で複数チームの出場を認める。但し、参加資格で定める最高学年の選手が8名以上いること。また、指導者、帯同審判の兼務は認めない。
6. 大会形式
 - 参加全チームを16ブロックに分け上位2チームが決勝トーナメントに進出する。
 - 予選リーグの組合せについては事業運営委員会にて責任抽選とする。
7. 競技規則
 - (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。(今年度のルール改正部分は適用しない)
8. 競技会規定
 - (1)競技のフィールド
 - サイズは以下の通りとする。
 - フィールドの大きさ: 長さ(タッチライン)68m x 幅(ゴールライン)は 50m
 - ペナルティエリア: 12m
 - ペナルティマーク: 8m
 - ペナルティアークの半径: 7m
 - ゴールエリア: 4m
 - センターサークルの半径: 7m
 - (2)ボール
 - 試合球はモルテン社製「ヴァンタジオ 5000 キッズ(F4A5000・4号球)」とする。
 - (3)競技者の数
 - 競技者の数:8名(8名に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
 - (4)ベンチ入りできる人数:交代要員8名、指導者3名までとする。但し、有資格指導者資格証を持参し、カードホルダー等で首から下げておくこと。

(5) 審判員(決勝トーナメント)

(ア) 1回戦～3回戦において1人の主審、2人の副審及び第4審判を割り当てる。

(イ) 準決勝、決勝は全ての審判員を大会本部にて指名する。

(ウ) 主審は3級以上、副審及び第4審判は有資格者が行うものとする。

※予選リーグは有資格者で主審・副審の3人で行うものとし、割り当てについては各リーグに一任する。(第4審判は設けなくてもよい。)

(6) テクニカルエリア

設置する。予選リーグにおいては各リーグに一任する。

(7) ユニフォーム

(ア) 競技者の用具・ユニフォームについては、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。

但し、ユニフォームについては下記の通りとする。

- ① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ③ ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても主たる色が同じであれば着用することが出来る。
 - ④ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとに、その試合のユニフォームを決定する。(当該チームで決めれない場合)
 - ⑤ 前項の場合、主審は、両チームのユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。(当該チームで決めれない場合)
 - ⑥ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - ⑦ アンダーシャツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
 - ⑧ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
- (イ) 試合ごとに登録されたユニフォーム番号で試合に出場すること。

(8) 試合時間

(ア) 試合時間は40分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は10分とする。

(イ) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合

予選リーグ

順位決定方法は勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。

1. 全試合の得失点差(総得点－総失点)
2. 全試合の総得点
3. 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
4. 1.～3.の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

決勝トーナメント

1回戦～準々決勝まではペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。準決勝および決勝は、前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。尚、3位決定戦は行わない。

9. 罰則

本大会において、退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会本部で決定する。

本大会において、異なる試合において警告を2回受けた競技者は次の1試合に出場できない。

なお、予選リーグにおける警告処分は、決勝トーナメントへは持ち越さないものとする。

10. 表彰

(1)優勝チームには(公社)富山県サッカー協会から表彰状、富山サッカー友の会から林吾郎杯、メダル、チューリップテレビから盾を授与する

(2)準優勝チームには(公社)富山県サッカー協会から表彰状、富山サッカー友の会からメダル、チューリップテレビから盾を授与する。

(3)3位チーム(2チーム)には(公社)富山県サッカー協会から表彰状を授与する。

尚、優勝・準優勝チームは令和3年3月13日、14日に石川県で行われる「JA 全農杯全国小学生選抜サッカーIN北信越」の出場権を得る。

10. 経費

(1)大会にかかる経費は主催者で支弁するが、会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加者負担とする。但し、予選リーグの費用については幹事チームの責任において支弁を決定する。

(2)単一「加盟チーム」で複数チーム参加する場合は2チーム目以降1チームあたり5,000円の参加費を徴収する。参加費は9月30日までに富山サッカー友の会の口座に振り込むこと。

※口座番号等は別途案内いたします。

11. その他

(1)試合中に発生した負傷、疾病は大会本部で応急手当はするが、その後の治療に関しては各チームのスポーツ障害保険等にて対処すること。

(2)取り替え式ポイントシューズの使用を禁ずる。

(3)試合時間60分前に、大会本部へメンバー表を2部、選手証、健康チェックシート、ユニフォーム(FP・GK)各正・副一式(シャツ・ショーツ・ソックス)を提示し、着用するユニフォームは主審が決定する。尚、メンバー表は富山サッカー友の会のホームページにある公式戦「8人制メンバー表」をダウンロードして使用のこと。

(4)特別の場合を除き、雨天決行とする。

(5)決勝トーナメントにおいて、1試合目の両チームで準備、最終試合のチームで片づけを行うこと。尚、準備は試合開始90分前から行うものとし、準備を行う両チームはメジャーを2つ持参すること。

(6)幹事チームは予選リーグを期日まで完了し、友の会事務局へ必ず報告すること。

報告書については、事務局より送付する報告書を使用して富山サッカー友の会事務局(jimukyoku@tomonokai-soc.jp)に報告のこと。

(7)チーム所属の選手、指導者がコロナウイルスに感染した場合は、参加を辞退して頂く場合があります。